

始良市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

【団体推薦（法人又は団体）】

No.	被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者	農地利用最適化推進委員への推薦	組織の名称	代表者又は管理人の役職・氏名	構成員	組織の目的	構成員の資格・要件	推薦の理由
1	下柿元 鉄男	男	72	行政書士	昭和44年 始良町役場就職 平成23年 始良市役所退職 (総務部長、蒲生総合支所長) 平成23年 行政書士取得 平成24年 始良町商工会就職 平成28年 始良市商工会退職 (始良市商工会事務局長) 令和元年 鹿児島県行政書士会 始良支部副会長就任現在に至る。	—	—	無	鹿児島県行政書士会	会長 鶴 信光	831	会員相互の緊密なる結合によって行政書士の品位を保持し、その業務の改善進歩及び拡大発展を図り、もって広く公共の福祉増進に寄与するため、会員の指導及び連絡に関する事務を行うことを目的とする。	県内に事務所を設置する行政書士又は行政書士法人	被推薦人は、旧始良町職員として勤務し、三町合併後、始良市総務部長や蒲生総合支所長など重責を荷い始良市の地域振興と発展に寄与しており、現在は行政書士として市の農業施策にも精通し、行政書士会始良支部役員として活動している。
2	宮原 千年	男	71	農業	平成26年4月～ 思川土地改良区 理事 平成2年4月～ 思川土地改良区 理事長 令和4年4月～ 始良市土地改良区連絡協議会 会長	耕作面積 20a 作目 水稻 農業従事日数 150日	—	無	始良市土地改良区連絡協議会	副会長 藏町 芳郎	8	始良市内の土地改良区の運営並びに土地改良事業の推進に関する資質の向上を図ることを目的としている。	始良市内の土地改良区の代表者	農業に長年にわたり従事されており区域内の事情に非常に精通している。また、土地改良区理事長としても精力的に活動されており、耕作者・地域に貢献され適任と思われまふ、推薦いたします。
3	白尾 親昭	男	75	農業	H20 木田土地改良区理事（任期中） H26.3 農業委員 H29.4 農地利用最適化推進委員 R 2.3 農業委員（任期中）	耕作面積 田 : 76a 作目：水稻 農業従事日数：200日	—	無	加治木町木田土地改良区	理事長 今西 馨	13	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資する。	理事10人、監事3人の役員で構成	当改良区の理事として長年に渡り職務に従事され、また農業委員及び農地利用最適化推進委員等の経験、実績を踏まえ地域農業に精通されているので適任である。
4	堂前 澄男	男	71	農業	始良市農業委員会 始良市上名土地改良区 役員 上名伝統芸能（棒踊り）保存会代表 始良市消防団 山田分団 元部長	耕作面積 3ha 作目：水稻、園芸作目 農業従事日数：200日	—	有 (上名)	始良市上名土地改良区	理事長 下鶴 茂信	127	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	上名土地改良区は、理事7人、監事3人の役員で構成し、地域組合員の推薦とその推薦会議の上、総会の議事の中で承認された者の1人で有ります。	堂前澄男氏は、上名土地改良区の役員として長年にわたりその任務に従事され、農地・用水路の維持保全に精通して地域の人望も厚く農業委員として強く推薦するものであります。
5	橋本 好文	男	67	農業	S48年 愛知県刈谷市豊田工機入社 S53年 退社 H7年 (有) コーワ工業入社 H27年 退社	面積 58,780㎡ 作目 水稻	○	有 (始良)	始良市山下土地改良区	理事長 柳迫 勝美	155	農業生産の基盤の整備及び開発を図り、もって農業の生産性の向上、農業総生産の増大、農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資することを目的とする。	始良市山下土地改良区役員（監事）	地域の中心的農業生産者であり、経験・人格も適任である。認定農業者である。
6	牧野田 隆平	男	69	農業	2003年4月より加治木町で農業を始める。主に畑(人参・軟弱野菜)米作等周年栽培する。	耕作面積は畑35a 米(田)90a 合計約125a程度 従事日数は300日程度	—	有 (加治木)	西別府ふるさと倶楽部	副代表 内村 幸雄	65	多面的機能支払交付金水路・農地・農道の管理	地区内の耕作者である事	現在農業委員であり、地域に尽力され貢献されている為

始良市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

【団体推薦（法人又は団体）】

No.	被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者	農地利用最適化推進委員への推薦	組織の名称	代表者又は管理人の役職・氏名	構成員	組織の目的	構成員の資格・要件	推薦の理由
7	森山 良久	男	67	農業	船津むらおこし水土緑（みどり）会の会長	水稲 7.7 a	—	無	船津自治会	船津自治会長 濱田 浩一	552	本自治会は、自治会員相互の信頼と協力によって、連帯意識を高め、会員の総意による自治会活動を推進し、地域内において、農地を含む豊かで、明るい活気に満ちた、住みよい文化向上の地域づくりを目的とする。	船津地域に住所を有し、居住する者で、船津自治会員に加入している者。	森山氏は本自治会員であり、地域内で自ら耕作を行っている事から地域内の農地の状況や耕作者の事もよく熟知している。また船津むらおこし水土緑（みどり）会の会長もしており、地域住民や耕作者からの人望も厚いことから、推薦したい。
8	市蘭 由美子	女	67	農業	昭和60年 就農 平成25年女性農業経営士 平成26年鹿児島県海外研修 農業委員 2期	耕作面積 234 a 作目 トマト、レタス他 農業従事日数 300日	○	無	ファーム・ミズ あいら	会長 今村 逸子	20	自らの安定したゆとりある農業、豊かな農家生活を目指し、始良市内で農業を行う女性の農業経営への積極的な参画を進めながら、会員相互の親睦を深め、女性の視点で始良市の農業の振興や地域活性化に資することを目的とする。	ファーム・ミズあいらは始良市内で農業を行う担い手で組織し、女性の農業経営参画促進、研修、情報交換による資質向上、関係機関・団体との連携等の活動を実施している。	有機農業を推進する始良市において、地域農業のリーダーとして地域の活動や交流活動にも積極的に取り組んでいる。新規就農、参入者が多い市内においては、今後も先輩農業者、地域の女性リーダー、相談役として大いに活躍が期待できる。
9	岩元 律子	女	61	農業	平成20年 就農 平成27年女性農業経営士 平成27年鹿児島県海外研修 農業委員 2期	田 13 h a 水稲 畑 1 h a 野菜 農業従事日数330日	○	無	ファーム・ミズ あいら	会長 今村 逸子	20	自らの安定したゆとりある農業、豊かな農家生活を目指し、始良市内で農業を行う女性の農業経営への積極的な参画を進めながら、会員相互の親睦を深め、女性の視点で始良市の農業の振興や地域活性化に資することを目的とする。	ファーム・ミズあいらは始良市内で農業を行う担い手女性で組織し、女性の農業経営参画促進、研修、情報交換による資質向上、関係機関・団体との連携等の活動を実施している。	地域担い手として、又、組織リーダーとして地域活動や交流活動に積極的に取り組んでおり、女性リーダーとして実践力、発言力も高い。地域課題については、耕作放棄地対策や農村景観への関心が高く、グリーンツーリズムや海外の農業情勢を積極的に学んでおり、今後、始良地域の農業を支える女性リーダーとして活躍に期待できる。
10	山下 妙子	女	53	農業	平成16年 就農 平成30年 女性農業経営士	耕作面積 20 h a 作目 米、有機野菜 年間300日	○	有 (始良)	ファーム・ミズ あいら	会長 今村 逸子	20	自らの安定したゆとりある農業、豊かな農家生活を目指し、始良市内で農業を行う女性の農業経営への積極的な参画を進めながら、会員相互の親睦を深め、女性の視点で始良市の農業の振興と地域活性化に資することを目的とする。	ファーム・ミズあいらは始良市内で農業を行う担い手女性で組織し、女性の農業経営参画促進、研修、情報交換による資質向上、関係機関・団体との連携等の活動を実施している。	農業法人蔵の責任者として、経営をしっかり守っていると同時に、周囲の地域住民からの信頼もあり、地域農業の活性化に力を尽している。又、始良の有機農業の中心体である有機部会の活動にも積極的に参加し、ファーム・ミズあいらの活動においても若い人達を引っばってゆける発言力・行動力があり、今後の活躍が大いに期待できる。
11	米迫 慎二	男	72	農業	S44.3～就農 H8.3～認定農業者 H9.2～農業委員	水稲 700 a 裸麦 310 a 小麦 300 a 野菜 20 a 農業従事日数 280日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。
12	小長野 誠	男	75	農業	農業委員 12年	水稲 約210 a 肉用牛 15頭 その他飼料作物 422 a 農業従事日数 300日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。

始良市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

【団体推薦（法人又は団体）】

No.	被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定農業者	農地利用最適化推進委員への推薦	組織の名称	代表者又は管理人の役職・氏名	構成員	組織の目的	構成員の資格・要件	推薦の理由
13	杉尾 敏憲	男	64	農業	H30. 4～蒲生土地改良区理事 H30. 7～就農 H30. 10～認定農業者 米丸里づくりの会会員 米丸パイプライン推進員	水稲 1,250 a 農業従事日数 250日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。
14	平 富士夫	男	68	農業	J A あいら理事として平成29年5月から就任	水稲 165アール 白ネギ 45アール 一般野菜 5アール	—	無	あいら農業協同組合	代表理事組合長 中條 秀二	17,977	農業生産力の増進及び農業者の経済的社会的地位の向上を図り、もって国民経済の発展に寄与すること。	農業協同組合	J A として農地等の利用の最適化に貢献する必要があることから
15	市野 たつ子	女	50	農業	平成29年3月 就農 平成31年1月より認定農業者 平成31年4月より 始良市認定農業者の会理事	生産牛 20頭 飼料作物 220 a 農業従事日数 250日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業に長年従事され、認定農業者として地域農業に非常に貢献され、地域内の農地を熟知されていることから、農業委員として適任で期待できるため。
16	内瓶 達也	男	61	農業	昭和54年に神奈川県に就職後、約20年勤務。退職後、飲食店を約10年程経営し、平成22年に実家（始良市北山）の後継者として帰郷し農業を始める。	水 稲 450 a たけのこ 150 a ナタマメ 10 a 農業従事日数 250日以上	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。
17	大重 孝司	男	63	農業	平成24年4月～ 始良市認定農業者の会 理事 平成26年4月～ 始良市水稲振興会蒲生部会 会長 平成27年4月～川東地区集落協定 理事 平成29年4月～ 始良市認定農業者の会蒲生支部 会長 始良市農地利用最適化推進委員（任期中） 令和3年4月～始良市水稲振興会 会長 令和4年4月～始良市認定農業者の会 会長	水稲 1,200 a 農業従事日数 約250日	○	無	始良市認定農業者の会	副会長 上野 洋一	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農地利用最適化推進委員としての経験・実績や、農業に長年従事され、認定農業者として地域農業に非常に貢献され、地域内の農地を熟知されていることから、農業委員として適任で期待できるため。
18	坂元 廣幸	男	75	農業	平成17年～始良農協理事 加治木町農業委員 平成22年～始良市農業委員	水稲 220 a 裸麦 60 a 小麦 30 a 大豆 30 a 農業従事日数 200日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。

始良市農業委員会農業委員候補者の推薦及び応募状況（最終公表）

【団体推薦（法人又は団体）】

No.	被推薦者（推薦を受ける者）								推薦者					
	氏名	性別	年齢	職業	経歴	農業経営の状況	認定 農業者	農地利用最 適化推進委 員への推薦	組織の名称	代表者又は管理人の 役職・氏名	構成員	組織の目的	構成員の資格・要件	推薦の理由
19	猶木 悟	男	68	農業	川東土地改良区 副代表 中山間川東理事 農地水 副代表	水稲 160 a 農業従事日数 180日	—	無	川東地区集落協定	副代表 夏田 恒	34	集落協定を締結することで機械の共同利用や農作業の共同化に取り組み、農業生産活動を継続することにより、川東地区の多面的機能の発揮の促進を図ることを目的とする。	川東地区集落協定内で耕作・農地の保全を行い、それにしただがって農業生産活動を行うことで、将来にわたって農用地を維持・管理していくもの。	集落協定の構成員として水路・農道等の管理に取り組み、周囲からの人望も厚く、地域農業の発展に不可欠な人物であるため。
20	夏田 恒	男	68	農業	昭和48年4月 就農 平成8年2月より認定農業者 平成8年より蒲生町農業委員	水稲 1,000 a 農業従事日数 225日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。
21	西 泰行	男	72	農業	元中部農業共済組合 理事 十三塚原土地改良区 理事 始良市農業委員	野菜（大根）650 a 農業従事日数 250日	○	無	始良市認定農業者の会	会長 大重 孝司	84	安定したゆとりある農業、豊かな農業生活を重視し、各々の専門分野を研鑽しながら会員相互の親睦の推進を図り、併せて地域農業の発展に寄与する。	始良市の認定農業者	農業委員の経験、実績を踏まえ、農業に関する識見を有するとともに、地域農業に精通しており、農業委員として適任である。
22	本村 正一	男	75	農業	西浦地域保全向上活動組織代表 始良市農業委員	田 80 a 米 畑 10 a 野菜 農業従事日数 250日	—	無	西浦地域集落協定	代表 本野 三二	32	協定にて、総会、田、用水路、川の周辺等の草刈り、雑木等、高い土手、共同草払い、環境保全を図る活動を目的としている。	農業、認定農業者、耕作者、その家族に属する協定団体個人の保険	西浦周辺地域は、高齢化、鳥獣害、担い手不足など課題の多い地域、農地利用の最適化、担い手確保、下地区の整備事業協力等、これまでの経験を生かせる人材である。